

(様式第3号)

SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)

分野	番号	取組の参考例	主なSDGs関連ゴール	自ら率先して取り組む具体的な内容 (国、県、市町村の登録制度や認定制度がありましたら御記載ください。)
① 人権・労働	1	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別・ハラスメントがないことを確認している。		1【差別・ハラスメントの禁止】 ○毎年「ハラスメント撲滅宣言」を行い、社内相談窓口を設置し、従業員に周知している。また、今年度より社外に相談窓口を設置した。
	2	【労働時間・安全衛生・メンタルヘルス】 ・作業中の事故等を防ぐため、長時間労働の防止に取り組み、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。また、メンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる。		2【労働時間・安全衛生・メンタルヘルス】 ○平成27年度より「勤務時間管理対策」を講じている。また、毎年健康診断の時期に合わせ、「ストレスチェック」を外部機関に委託し、メンタルヘルス対策に取り組んでいる。
	3	【多様な人材】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。		3【多様な人材】 ○「多様な働き方実践企業認定制度」 2018年2月1日 ゴールド認定を取得。 ○係長職以上の女性社員割合を10%以上目標として取り組んでいる。
	4	【人材育成】 ・能力開発、教育訓練の機会を企業・団体等の従業員・職員等に提供している。		4【人材育成】 ○従業員に対し、外部研修会・講習会への参加を促している。 昨年度の参加者延べ人数実績は308名。
	5	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。		5【公正な待遇】 ○2021年度の同一労働同一賃金等の原則の法改正に対応すべく、就業規則等の改訂に向けて取り組んでいる。
② 環境	6	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握と対策計画の策定・取組】 ・企業・団体等が活動するうえで、エネルギー使用量、温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。		6【エネルギー・温室効果ガスの現状把握と対策計画の策定・取組】 ○埼玉県地球温暖化制度及び埼玉県自動車地球温暖化制度に参加し、温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいる。
	7	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる。		【目標】2019年度二酸化炭素排出量原単位 3,0609t-CO2/千件に対し、2024年度末までに18.14%削減予定。
	8	【生物多様性】 ・企業・団体等の活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。		○エネファーム(家庭用燃料電池)や省エネ機器、関連サービスの普及・提案を進めることで温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいる。
	9	【3Rの推進】 ・リデュース(減らす)、リユース(繰り返し使う)、リサイクル(再資源化する)に取り組んでいる。		○ガスや電気の安定供給に努め、自然災害に対するレジリエンス(強靱性)を高めるべく取り組んでいる。
	10	【再生可能エネルギーの利用】 ・太陽光パネルの設置や使用エネルギーの契約内容を見直すことなど、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		7【有害化学物質】 ○変圧器4基の絶縁油成分であるPCBを管理していたが、2019年9月20日搬出及び運搬済。9月19日無害化処理済み。
				9【3Rの推進】 ○使用済みのガスメーターやガス管(ポリエチレン管)のリサイクルを行っている。

分野	番号	取組の参考例	主なSDGs関連ゴール	自ら率先して取り組む具体的な内容 (国、県、市町村の登録制度や認定制度がありましたら御記載ください。)
				<p>○社内の不要書類を製紙会社に持ち込み、融解処理後にトイレットペーパーの原料として再利用している。 (1回/年 おおよそ1t)</p> <p>10【再生可能エネルギーの利用】 ○本社屋上に太陽光発電設備を設置し、積極的な再生可能エネルギーの利用を行っている。 ○(予定)新社屋に太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギーの利用を行う。 ○フロート式水上太陽光発電事業への参画により、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。</p>
③ 公正な事業慣行	11	【汚職・贈収賄防止、公正な競争、個人情報保護】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針、不正な行為に関与しない方針を掲げ、企業・団体等内部の従業員・職員等に周知している。個人情報を適切に管理している。		11【汚職・贈収賄防止、公正な競争、個人情報保護】 ○2009年に遵守事項として、協力会社からの接待禁止を従業員に周知 ○企業内リスクをもたらす行為や不正不祥事の未然防止、従業員のガバナンス強化を目的として2020年に社内に「内部監査室」を設置した。 ○個人情報の取り扱いに関して、社内に「企業倫理コンプライアンス委員会」を設置し、社内及び協力会社の管理職がメンバーとなり、周知及び教育に問い組んでいる。
	12	【フェアトレード】 ・発展途上国などで作られた作物や製品について、認証された品物のみ取り扱うなど、適正な価格で取引している。		
	13	【生産・物流・販売の管理】 ・サプライヤー(仕入れ先)、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる		
④ 製品・サービス	14	【商品・サービスの安全性、品質保証】 ・取扱商品やサービスの安全性を確保するための仕組み、品質のよい商品やサービスを提供するための仕組みを構築している。		15【環境配慮】 ○化石燃料の中で燃焼時の単位当たりCO2排出量が最も低いなどの優れた環境特性を持つ都市ガスの利用促進に取り組んでいる。 ○再生可能エネルギーを利用したCO2フリー電力に対応した料金メニューを検討している。
	15	【環境配慮】 ・環境に配慮した商品の取扱い、サービスの提供、製品の開発・設計に取り組んでいる。		

	16	<p>【社会課題解決】</p> <p>・社会課題を解決する商品の取扱い・製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。</p>		
--	----	--	---	--

分野	番号	取組の参考例	主なSDGs関連ゴール	自ら率先して取り組む具体的な内容 (国、県、市町村の登録制度や認定制度がありましたら御記載ください。)
⑤ 社会貢献・地域貢献	17	<p>【地域への配慮】</p> <p>・企業・団体等での活動等が地域に与える影響を把握し適切に対応している。</p>		<p>17【地域への配慮】</p> <p>○地震・災害対策として、停止ブロックの細分化(緊急停止の影響を最小限に抑えるとともに、早期復旧が可能)に取り組んでいる。</p> <p>○灯外内管経年管(お客様宅内の古いガス管の入替)・本支管地震対策(地震に強いガス管&lt;ポリエチレン管&gt;への入替)など、導管改修を実施している。</p>
	18	<p>【社会貢献活動】</p> <p>・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。</p>		<p>○施工会社へ定期的な教育を実施することで、自社工事における事故防止の徹底をしている。</p> <p>18【社会貢献活動】</p> <p>○地域の美化活動などの社員参加型の社会貢献積極的に取り組んでいる。</p> <p>志木市「親と子の市内まるごとクリーン作戦」 (2回/年で活動を実施)</p> <p>富士見市「西みずほ台・針ヶ谷クリーン作戦」 (2回/年で活動を実施)</p> <p>志木市「クリーンボランティア」 (12回/年で活動を実施)</p>
	19	<p>【地域資源】</p> <p>・地域資源(地場産)を積極的に利用(地消地産、地産外商)している。</p>		<p>○毎年「ガスとでんきの暮らし展」での売り上げの一部を市町に寄付することで、地域社会の発展及び社会貢献活動に取り組んでいる。</p> <p>○最寄駅周辺で社会福祉協議会メンバーと一緒に防犯パトロールを実施することで、社会貢献活動に取り組んでいる。 (12回/年)</p> <p>○市町村が主催するイベント・行事へ積極的に参加することにより社会貢献活動に取り組んでいる。</p>

				○食育やエネルギーに関する教育のお手伝いなどを通して、地域貢献活動に取り組んでいる。
⑥ 組織体制	20	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標、団体の活動目標等を内部で共有している。	  	20【内部管理体制】 ○Jump Up 2030(大東ガス経営計画)を策定し、企業としてのビジョンを共有している。
	21	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが企業・団体内部に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。		21【法令遵守】 ○社内に設置した「企業倫理コンプライアンス委員会」を中心に、情報セキュリティ対策やハラスメント対策等に取り組んでいる。
	22	【組織体制】 ・企業・団体活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している。	 	22【組織体制】 ○働き方改革をさらに進めることで、仕事と家庭を両立しやすい体制整備を図っている。
	23	【ステークホルダー(消費者、投資家など及び社会全体)との対話】 ・ステークホルダーとの対話により、企業・団体活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。	 	○専門的な人材の積極登用により、組織体制の強化に取り組んでいる。
	24	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備する。また、事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。	   	23(消費者、投資家など及び社会全体)との対話】 ○イベントやお客さま巡回、各種接点業務等を通じ、お客さまの要望を把握し適切に対応している。
	25	【社会的責任】 ・CSR(企業等の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。	  	25【社会的責任】 ○経営計画「JumpUp2030」の取り組みを通してCSR活動の展開を促進している。

①人権・労働、②環境、③公正な事業慣行、④製品・サービス、⑤社会貢献・地域貢献、⑥組織体制、それぞれの分野について、「自ら率先して取り組む具体的な内容」を御記載ください。今時点で取り組んでいなくても、今後取り組む予定の具体的な内容が記載されていれば登録可能です。その場合、今後取り組む予定のものには、頭に【予定】と御記載ください。本様式は、それぞれの分野でどのような取組を行う必要があるのか参考例を示しており、これらに取り組むことで、SDGsのどのゴールに貢献するのか整理したことになります。勿論、参考例以外を記載していただいて構いません。申請者の皆さまそれぞれがSDGsを自分ごとと捉え、より積極的にSDGsに取り組むことへの参考として本様式を御活用ください。